

松本印刷 株式会社

所在地: 榛原郡吉田町 創業: 1932年 資本金: 2,000万円 従業員数: 202人(男性110人、女性 92人) 業種: 印刷業

◆紙媒体離れが進む中、お客様が求める様々な商品を提供できる体制を整備するため、働きやすい職場づくりに着手。

・紙媒体からネット情報へと印刷業界の縮小が進む中で、お客様の求める様々な商品を提供するためには社員の働きやすい環境を整えることが不可欠との認識から取組に着手。



ネット社会の浸透により従来の印刷業の枠組みを超えた取組が必要だった

- ✓ ネット社会の浸透により従来の印刷だけでは印刷業界の縮小が避けられない課題であった。
- ✓ お客様が求める様々な要望を形にするためには、サービス・情報・印刷をつなげる新たな価値創造が必要であった。
- ✓ 働きやすい環境を整備することにより、社員のモチベーションが上がり、お客様の想いや夢を形にするチャレンジが可能となると考えた。

取組前
(きっかけ)

社員のモチベーションが上がり様々なチャレンジが出てきた

- ✓ 以前から女性社員は多い方であったが、働きやすい職場づくりを進めたことで、計画的な人員確保につながり、営業スタッフ35人中、5人の女性が活躍している。
- ✓ 男性社員だけの大きな用紙を使用する部署に、女性社員が自ら手をあげカラー刷りの業務に従事している。
- ✓ UV印刷等の活用により、地元企業のエリアカバー率を上げ、地域に密着した企業を目指している。
- ✓ 平成30年10月くるみん認定取得。

取組後(効果)

取組内容や仕組み

働きやすい職場づくりのため様々な取組に着手

- ✓ 子供の看護休暇を見直し、特別休暇として3日間を付与。
- ✓ 3歳から小学校就学前の子供を育てる社員の始業又は終業の時刻を繰り上げ又は繰り下げる制度を導入。
- ✓ 妊娠中及び出産後の社員のために「妊娠・出産・育児休業・復帰のパンフレット」を作成、相談窓口を開設。
- ✓ 社内の17部門ごとに有給休暇の取得促進や所定外労働の削減のための部門計画を策定。

独自の技術で他社との差別化を実現

- ✓ 従来の油性印刷ではなく、紫外線を使ったUVインクジェットプリントの導入により多様な素材(フィルム素材、樹脂素材、木材・和紙など)や成形物への印刷も可能となり、オリジナル製品の製作が小・中ロットで可能となった。
- ✓ さらに、大型ボードへの印刷、オリジナルグッズ・販促ツール・装飾品・横断幕・看板の製作が可能となり、また、お客様の持ち込み素材・製品などへの印刷も可能となった。